

「もの作り」収益改善セミナー

# コストダウンリーダー 養成学校

創業  
20周年  
企画

2ヶ月集中講座

コスト削減のプロにしてお返しします!

対象者

職種／製造、資材・外注、技術部門で働いている人  
役職／主任、係長、課長、部長、工場長、中小企業の経営者

【講師】収益改善コンサルタント：西田順生(にしだ じゅんせい)

1977年神奈川大学工学部工業経営学科へ入学し、生産管理に魅了される。1981年同学科卒業。(株)村田製作所グループ及び(株)EIZOにて生産管理・外注管理・購買の実務を経験。多くの納期・品質・原価の改善実績を持つ。若干36歳で国家資格技術士(経営工学部門)に合格。1996年コンサルタントとして独立。

現在、「製造業のための」収益改善コンサルティング会社・株式会社 西田経営技術士事務所 代表取締役を務める。

2006年「収益改善プログラム(IPP)」を開発。多くの会社に導入され、年間数千万～数億円の利益アップの実績を上げている。

豊富な経験に裏打ちされた平易な説明には高い評価があり、主に首都圏、東海、近畿、九州地区の製造業に対して、経営指導を精力的に行っている。

【講師実績】

みずほ総合研究所……………14回  
日本経営合理化協会……………20回  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)…28回  
その他大手、官公庁……………20回  
自社主催……………44回

【主著】

『値決め経営』日本経営合理化協会より『儲けの9割は「値決め」で決まる!』『5人分の仕事を3人で回す「ムダ時間」削減術』『買いかねない会社の3つの戦略』『緊急!収益改善会議』以上中経出版より、『作る前にコストダウンする技術』、『粗利を2倍にする価格決定論』以上PHP研究所より、その他多数あり。

—生産管理と出会って39年—  
株式会社 西田経営技術士事務所  
代表取締役・技術士

西田 順生



【サブ講師】収益改善コンサルタント：西田雄平(にしだ ゆうへい)

西田順生の薫陶を受けた後継者。

2005年 法政大学経営学部経営学科を卒業後、ミネベア(株)に入社し購買管理の実務を経験。若干24歳で同社最大の生産拠点を有するタイ工場に赴任。

現地マネジメントに加えて、アジア諸国の経営者とタフな商談や価格交渉を行う。海外駐在4年間でコストダウン実績は優に2.4億円を超え、利益創出に大きく貢献。

現在、(株)西田経営技術士事務所主任コンサルタントとして、全国各地の企業でIPP導入を支援。企業でのセミナー実績も豊富。

…今回、第1部と第2部のセッション1～3を担当します。



“製造業のための” 収益改善コンサルティング会社  
株式会社 西田経営技術士事務所

「今年は全社一丸となって10%コストダウンしよう！」。年頭によく耳にする挨拶です。

「笛吹けどもおどらず」—多くの会社では、6か月経っても10か月経っても一向に“月次決算”がよくなって来ない。なぜか？

「原価計算書」を片手に、実行していないからです。

失敗企業は、すぐ“現場改善”に走ります。

その結果は—

「現場はスッキリしたなあ」

「物も見やすくなったし、取り出しやすくなったよね」

⇒でも利益は……増えてこない。

私はこのような失敗企業を、何百社と診てきました。

コストダウンが一向に進まない企業は、まず以下の方程式を穴が開くほど見てください。実に当たり前のことに気付くはずですよ。

### <コストダウンの方程式>

$$\text{① 材料費} \searrow = \text{仕入れ単価} \searrow \times (\text{員数} \searrow + \text{ロス} \searrow)$$

$$\begin{aligned} \text{② 加工費} \searrow &= \text{直接労務費} \searrow + \text{設備費} \searrow \\ &= \{(\text{マンST} \searrow + \text{ロス} \searrow) \times \text{マンレート} \searrow + \\ &\quad (\text{マシンST} \searrow + \text{ロス} \searrow) \times \text{マシンレート} \searrow\} \end{aligned}$$

$$\text{③ 間接費} \searrow = \text{加工費} \searrow \times \text{間接費レート} \searrow$$

※STとは、標準時間のことを言う。

多くの失敗企業は、「材料費を削減しろ」「加工費をもっと下げる」に終始しています。

これではダメ！

**原価を劇的に切り下げる**には、方程式にあるように**各項目を矢印のように引き下げねばならないのです。**

しかも、**上手にメンバーに割り振って**。(たとえば、材料費の仕入れ単価を切り下げるのは購買部門が、員数を削減するのは設計部門が、ロスを減らすのは製造部門が分担します)

もちろん、“**科学的手法**”を駆使して。

「こんな単純なことで、年間200万円も下がったの！」

「えっ、これって他の部署にも展開できるよね。そうなると年間数千万は下がるよね」実際に私の指導を受けた企業様からは、驚きの声が上がってきます。

コストダウンは闇雲に行っても、絶対に進みません。

下手な鉄砲はどれだけ打っても的に当たらないのです。

「原価計算書」を片手に、コストダウンの方程式を解いていけば、あっという間に年間数千万円程度のコストは下げられます。私にはその自信があります。今まで、個別企業でしかお教えしてこなかった手法について、創業20周年を記念して、今回特別にそのノウハウを公開することに踏み切りました。

“2か月間3回講座の短期決戦！”でお教え致します。

## セミナーカリキュラム

プログラム  
【第1日目】

第1部:入門編

### ■セクション1 まずは、原価について知る

- (1) 原価と売価を混同するな！
- (2) 2つの原価
- (3) 原価計算の基本の基本
- (4) 材料費の正しい計算方法【実習1】
- (5) 加工費の正しい計算方法【実習2】

### ■セクション2 コストダウン成功の基本の基本

- (1) 縦のコストダウン、横のコストダウンを知る
- (2) 縦のコストダウンがうまく行く
- (3) “病人”を探し出せ！
- (4) “病巣”を見つけ出せ！

第2部:材料費を削減する

### ■セクション1 材料費の正しい計算方法を復習する

### ■セクション2 材料費削減の三原則を知る

- 原則1:仕入れ単価を安くする  
原則2:材料ロスを小さくする  
原則3:員数を少なくする

### ■セクション3 原則1:仕入れ単価を安くする具体策

- (1) 準備で決まる！
  - (2) 大ナタを振れ！
  - (3) 材料費削減:中長期で取り組む“4つの具体策”
- 【実習4】
- (1) 短期で取り組む“4つの具体策”
    - 1) 海外調達を成功させる“3つのコツ”
    - 2) 経験者が語る、海外出張・海外赴任の心得
- 【実習5】

### ■セクション4 原則2:材料ロスを小さくする具体策

- (1) 材料ロスの種類を知る
- (2) 現状調査の良し悪しで決まる
- (3) 切換えロスを小さくする具体策
- (4) 歩留りロスを小さくする具体策
- (5) 不良ロスを小さくする具体策

### ■セクション5 原則3:員数を小さくする具体策

- (1) 簡単！VEのワザを使い！
- (2) ECRSを実践せよ！
- (3) 軽薄短小を考えよ！
- (4) VE手法によるコストダウン体験【実習6】

## セミナーから学べる事

### ★第1日目

#### 第1部:入門編

…原価計算の基本やコストダウンの基本的な進め方について、お教えします。

#### 第2部:材料費の削減

…営業利益に直結する材料費の削減方法について、単なる仕入れ単価の削減だけではなく、VE手法や標準化、海外調達によるコストダウン手法をお教えいたします。

### ★第2日目

#### 第3部:直接労務費の削減

…加工費の内の直接労務費の削減方法について、省人化やムダとりだけではなく、生産方式をバツサリと切るコストダウン手法をお教えいたします。

### ★第3日目

#### 第4部:設備費の削減

…加工費の内の設備費の削減方法について、単に稼働率を上げる方法ではなく、設備を止めることなく、しかも速く動かす方法をお教えいたします。

## 本校の特徴

1. 2か月間で3回の集中講義。
2. 合計15個以上の実習を通して、体で学ぶことができる。
3. 明日から実践できるよう多数のフォーマット付き。
4. 他社の事例を多く取り入れた具体的セミナー。

## このような企業様へ

- (1) 掛け声ばかりで、コストダウンが一向に進まない企業様
- (2) 「材料費はこれ以下下らないのだ」と思い込んでいる企業様
- (3) 売上が下がっているのに一向に残業が減らない企業様
- (4) 現場からいつもいつも人が足りないと言ってくる企業様
- (5) たまに現場へ行くと、ぶらぶらしている作業員が目立つ企業様
- (6) 止まっている機械がやたらと目につく企業様
- (7) 以前と比べて「生産性が落ちたな」と感ずる企業様
- (8) お客様が要求するコストについて行けない企業様



### プログラム 【第2日目】

## 第3部:直接労務費を削減する

- セクション1 直接労務費の正しい計算を復習する
- セクション2 直接労務費削減の三原則を知る

原則1:賃率(マンレート)を切り下げる  
原則2:作業時間を短くする  
原則3:各種ロス削減する

## ■セクション3 直接労務費を切り下げる具体策

原則1:賃率(マンレート)を切り下げる  
原則2:作業時間を短くする  
(1) 能率の悪い作業者をあぶり出せ!  
(2) 作業速度を速める方法  
(3) 「セル生産」「流れ生産」で省人化!【実習 1.2.3.4】  
原則3:各種ロスを削減する4つのパターン!  
★ケース1-(1):手作業を一人で行っている場合  
★ケース1-(2):手作業を複数人で行っている場合  
★ケース2-(1):機械が主体で、作業員一人で1台もしくは多台を見る場合【実習5】  
★ケース2-(2):機械が主体で、作業員複数で1台の機械を見る場合【実習6】

### プログラム 【第3日目】

## 第4部:設備費を削減する

- セクション1 設備費の正しい計算方法を復習する
- セクション2 設備費削減の三原則を知る

原則1:賃率(マシンレート)を切り下げる  
原則2:3つの停止ロスをなくす  
原則3:2つの速度ロスを減らす

## ■セクション3 設備費を切り下げる具体策

原則1:賃率(マシンレート)を切り下げる  
(1) まずは、「稼働率の本当」を知れ!【実習1】  
(2) 稼働率を上げると、なぜ原価が下がるのか?  
(3) 軽視するな!ー「運転費」を引き下げるコツ  
原則2:3つの停止ロスをなくす  
停止ロスその1:段取り停止ロスの削減  
(1) 現状分析をしっかりと行え!【実習2】  
(2) 対象を絞り込め!  
(3) 最強ツール:作業工程分析を使いこなせ!【実習3】  
(4) 効果の確認は、ビフォーアフターで【実習4】  
(5) 全社展開で段取り費を激減させよ!  
停止ロスその2:故障停止ロスの削減  
(1) 故障ロス率を見える化せよ!【実習5】  
(2) 故障ロスの詳細をつかめ!  
(3) 故障ロス削減5ツールを使いこなせ!  
停止ロスその3:材料・部品交換停止ロスの削減  
原則3:2つの速度ロスを減らす【実習6】

## 理解を深めて頂くための“2つの仕掛け”

1. 一方通行にならないよう設問形式を多用し、受講者の皆さんに考えて書いて頂く時間を設けてあります。
2. 会社へ帰って、すぐに実践できるように、3日間で15個以上の演習を取り入れてあります。



個別企業様での指導は、過去20年で数100回以上実施しております。



## 個別企業様の 受講者の声

- 理論に基づいた科学的コストダウン手法が目から鱗の体験でした。しかもすぐに実践できる内容ばかりでした。  
(静岡県 購買課長 松田和彦)
- セミナーに実習が組み込まれていたため、とても分かり易い内容で大変満足しています。  
(東京都 製造課長 緒方充博)
- いつも中途半端に終わっていたコストダウン活動の原因が、知識不足によるのだと気づきました。理論と数字を武器に再出発しようと思います。  
(群馬県 生産管理部長 小野正志)

## ◆実施日時

- 第1回：2016年11月 8日(火) 10:00～16:30  
 第2回：2016年11月24日(木) 10:00～16:30  
 第3回：2016年12月 8日(木) 10:00～16:30

## ◆場所

機械振興会館  
 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 (東京タワー前)

## ◆参加費用

全3回の総合計：68,000円／1人(税込み価格)  
 3回コースを分割して受講することはできません。  
 ただし、参加者の途中変更は可能です。

## ◆セミナーのお申し込み方法

下記用紙にて、今すぐFAXして下さい。

## ◆代金のお支払い方法

FAX受領後日、受講票及び請求書を郵送させていただきますので参加料金を指定口座にお振込み下さい。

## ◆主催・お問い合わせ先

株式会社 西田経営技術士事務所  
 〒100-6208 東京都千代田区丸の内1-11-1  
 パシフィックセンチュリープレイス8F  
 TEL 03-6411-1264  
 FAX 03-6411-1265  
<http://www.ni-g-j.co.jp>  
 e-mail:daihyou@ni-g-j.co.jp  
 お問い合わせ担当者 業務：西田 麻美

## セミナーNo.161108「コストダウンリーダー養成学校」セミナー申込書

**FAX 03-6411-1265 (24時間受付中!)**

ふりがな			
会社名			
所在地	□□□□□□		
TEL番号			FAX番号
連絡担当者	部署		氏名 (ふりがな)
参加者	役職名	ふりがな 氏名	役職名 氏名
	役職名	ふりがな 氏名	役職名 氏名

※入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。

※当社代表取締役 西田順生は、わが国の「技術士法」によって、「守秘義務」「信用失墜行為の禁止」が課せられていますので、ご安心ください。